

女性協ニュース

↓ 取り組み報告やチラシ・ニュース募集!

FAX: 03-3875-6270 e-mail: n-ask@irouren.or.jp

厚生労働省雇用均等課と懇談



日本医労連女性協
委員 13 名で和やかに
懇談・要請しました。



2015年7月3日(金)日本医労連女性協として、医療介護現場で働く女性の実態の懇談を目的とし、厚労省均等室を訪問しました。女性協委員は13名、厚労省側雇用均等・児童家庭局・政策係りから1名が対応しました。

厚労省雇用均等政策課の実施した「平成25年度雇用均等基本調査」結果をふまえ、医療福祉業を中心に報告を受けました。この調査は毎年調査項目を変え実施しているもので、今年度は、妊産婦関連の制度が主なテーマで、全国の企業6000社(うち医療事業所900程度)を対象に調査したものです。

特徴

特徴的なところでは、育休取得率は男性の取得率は前年度を下回ったものの、女性は全体で8割超えですが、医療業種では9割を超えている。育休を取得し、仕事を継続する女性が他業種より多い。通勤緩和、通院休暇、休憩など、どの措置をとっても、医療業は全体より事業所の制度が整っており、取得率が高いという結果になっている。均等室では、マタハラリーフレットを作成し制度と各都道府県の均等室の活用を普及している。また、均等室への最多の相談はセクハラで、年に2万件に上る。「男女の性差に関係なく、同性同士の問題など、どんな小さなことでも、各都道府県の均等室に、気軽に相談いただければ、対応させていただきます」、ということでした。

交流要旨 ○医労連、△均等室

○医療福祉業は703万人、夜業で流産も多発している、夜業と異常妊娠緒の関連を重点的に調べてほしい。(以前はしていた)

△今年度、夏～秋にかけ、労働者への調査を実施予定している。職種別・非正規も対象

○育休取得の日数も調査してほしい、医療では1年未満も多い

△今後の課題と認識している

○調査の実施日、公表日はいつか

△秋に実施、年度内に集計し、翌年夏に公表

○育休、夜勤免除をした時の、給与保障を

△育休は雇用保険から3分の2支給だが、免税した分を含めると実質8割保障くらいになる。

その他、医療・介護現場における○事業所内のセクハラ窓口の設置義務の周知徹底、○マタハラ窓口の設置○育短者の、超勤の実態の改善、○育休者の、正規から非正規への置き換え等、女性の多い職場である医療・介護現場へ均等室から重点的に調査や指導をするよう要請しました。



女性の平和の宣伝行動



長野 7月7日長野医療生協労組は法人と共同して戦争法案反対のデモ行進（120人参加）を行いました。その後、県医労連と県労連との合同で長野駅前で街頭宣伝を行いました。



長野

京都 7月10日、昼に京都医労連・民医労で戦争法案反対宣伝を行いました。30度を超える猛暑の中でしたが、若い人も署名に協力してくれました。引き続き声を上げていきます。



京都



鹿児島

★「憲法守れ」のアピール行動や宣伝行動の写真を日本医労連女性協まで送ってください。各組織にもれなくクオカード 500円分を送ります。（必ず女性組合員が写っていること）（各県医労連 1回につき1枚）←2回行動すれば2枚進呈 9月末まで



福岡

安保関連法案に反対しパレードする医療従事者ら
福岡市博多区で11日午後4時41分、和田大典撮影

衆議院の特別委員会
15日にも採決が予定さ
れる安全確保関連法案
に反対を訴える要請集
会が11日、福岡市と北
九州市であった。若者
から戦争体験者まで幅
す受信政権の姿勢を批
判した。福岡市で反対行動が
予定されている。「かけがえない命
を守る立場で、誰一人
として犠牲者を出した
くない」。福岡市内で
は、福岡県医師連主催
の集会「いのちを守る
医療者は「戦争立法」
を許さない！」があっ
た。医師や看護師、賛
同する弁護士ら約30
0人が参加。白衣姿で
「憲法壊すな」「戦争
反対」と「R博多駅周
辺をパレードした。

集会では参加者が反
対意見を次々に表明。
くろめ医療生協(同県
久留米市)の武内省二
理事長(58)は「今や時
は、戦後70年から「戦
前」に移ろうとしてい
る。日々命を向きとし
て医療にさせよう」と
呼びかけた。

北九州市小倉北区の
勝山公園では「戦争法
案を許さない!北九州
集会」があった。兵庫
社民両党や北九州地区
労連など約500人が
集まり、若者や子供
連れも目立った。北九
州市門司区のアルバイ
ト、中村晴河さん(24)
は、法案審議の行方に
危機感を覚え、初めて
集会に参加。「私たち
は今まで憲法に守られ
てきた。国会の議論は
遠い話のように思える
が、声を上げないとい
けない」とステージで
声をからした。

12日は福岡市の県政
育会館で午後1時半か
ら「7・12戦争法案反
対の集い」があり、弁
護士や戦争体験者ら集
会の呼び掛け人が反対
を断る。また、鹿児島
県市では正午から市中
心部で、医師らが平和
メッセージを書いた風
船を子供たちに手渡す
「パルンアクション」
がある。(岡本裕美
浅野理太郎)

医療者は「戦争立法」を許さない!

各地で反対集会